

健康チェックや講座、健康マージャンなどを通じて健康の維持増進と社会参加の機会を提供する。  
2「大」プロジェクトを軸に地域で進める、お客様と知り合い、絆を結ぶ取組

## 取組の概要

- 地域包括支援センターと連携することでより地域にアプローチした形で「地元の元気プロジェクト」を推進している。
- 定期的に面会するお客様に対し、保険外交員を通じて「健康、子育て、認知症・介護」に関する川崎市の行政サービス情報を提供している。



地域包括支援センターでの健康イベント

## 解決したい課題

- 地域の課題解決や更なる活性化に貢献したい。
- 地域のお客様と知り合い、絆を結びたい。

## 実現したい未来

- 保険会社が持つ強みや、ブランディングメッセージである「ひとに健康を、まちに元気を」の想いに沿い、地域との連携や活動を通して、お客様の健康な暮らしを実現していきたい。

## INTERVIEW

### 1. お客様と知り合い、絆を結ぶために

明治安田生命保険相互会社では、お客様の健康づくりと豊かな地域づくりへの貢献を目的に、「みんなの健活プロジェクト」と「地元の元気プロジェクト」という2「大」プロジェクトを推進しています。「地元の元気プロジェクト」では、お客様と知り合い、絆を結ぶことを取組の主眼として、健康チェックなどの健康増進イベントや公民館等での講座の開催、金融保険教育、健康マージャン大会、大人の塗り絵コンクールなどを実施しています。

### 2. 地元の元気プロジェクトに基づく取組

具体的な取組を挙げますと、まず、川崎フロンターレとの連携ですね。ホームゲームに合わせて健康測定会ブースを出展し、様々な年代の方に健康を意識するきっかけを提供しています。

また、令和6年度からは、地域包括支援センターが企画する地域の高齢者が集う場所に出向き、健康チェックや講座を行っています。元々接点があった包括さん以外にも川崎市を通じて周知したところ、いくつかお声掛けいただきました。講座は睡眠や血管についてなど、健康関係が人気です。

健康チェックについては、定期的を実施したいという要望もいただいています。大人の塗り絵をやらせていただいた包括さんもありますが、お年寄りの方がいきいきと塗り絵をしている姿や作品を見せ合いながら交流している姿を見ると、いい機会を提供できているのかなと思います。

### 3. 行政サービスの周知活動

より個人に寄り添った活動として、保険外交員がお客様と定期的に面会する機会を活用し、タブレットに収録した健康や子育て、認知症・介護に関する川崎市の行政サービス情報を御案内しています。その中でいただいた住民の皆様からの声は、年に2回、フィードバックという形で川崎市へお届けしています。

### 4. 今後、進めていきたいこと

その他、かわさきTEKTEKへの協賛など川崎支社独自の取組も進めていますが、等々力緑地における賑わいの場の創出など、今後も川崎市とJリーグを中心に活動していきたいです。

話し手【取材日：令和7年11月7日】

●青木 英一 さん

(明治安田生命保険相互会社川崎支社 市場統括部長)

●川田 佳代子 さん

(明治安田生命保険相互会社川崎支社 内部管理・総務副部長)